

# みなみあいづ障がい者相談センター

## 1、事業概要

障がい児（者）地域療育等支援事業	<p>【<b>県委託事業</b>】障がい児（者）のライフステージに応じた療育・相談等の体制整備、各種福祉サービスの提供の援助や調整等を行い、障がい児（者）及びその家族の福祉の向上を図った</p> <p>◎福島県基盤整備支援アドバイザー事業への南会津圏域の支援活動依頼（講師派遣費用、研修の協力など）</p>
発達障がい地域支援マネージャー事業	<p>【<b>県委託事業</b>】県より左記事業を受託し、職員1名が発達障がいサポートコーチ業務に当たり、児童期連絡会の参加や保育・学校・事業所への訪問などを通して支援体制の相談や助言などを行い、支援体制の充実を図った</p>
市町村相談支援事業	<p>【<b>南会津郡4町村委託事業</b>】障害児（者）福祉に関する様々な問題について、本人やご家族等からの相談に応じ、情報の提供や助言、その他の必要な支援を行うとともに、障害があるかたの権利擁護の援助を行った</p>
計画相談支援事業	<p>【<b>サービス等利用計画作成</b>】障害福祉サービスの利用者に対して、指定相談支援事業者（当事業所）がサービス利用計画を作成し、サービスが計画に基づいて、きちんと提供されているかモニタリングを実施した</p>
一般相談支援事業	<p>【<b>地域移行</b>】施設等入所者又は精神科病院等に入院している精神障害者に対して、住居の確保その他の地域生活の活動に関する相談支援を実施した</p> <p>【<b>地域定着支援</b>】居宅で単身生活する障害者等に対して、当該障害者等との常時の連絡体制を確保し、緊急事態等の相談支援を実施した</p>

## 2、職員配置

制 度	職 種	員数	常 勤		非 常 勤		備 考
			専従	兼務	専従	兼務	
みなみあいづ障がい者相談センター	管理者兼相談支援専門員	1	1				
	相談支援アドバイザー兼相談支援専門員	1		1			
	相談支援員	3			3		H27年10月2名雇用
合 計		5	1	1	3		

(平成28年3月末現在)

## 3、実績件数の状況（平成28年3月末現在）

平成27年度 障がい児(者)地域療育等支援事業 実績件数				
支援種別	電話	訪問	来所	合計(件)
I 市町村相談支援体制整備	19	83	9	111
II 専門的な相談支援・指導	4	34	0	38
合 計(件)	23	117	9	149

平成27年度 発達障がい地域支援マネージャー事業 実績件数				
支援種別	電話	訪問	来所	合計 (件)
I センター・医療機関等との連携	2	10	0	12
II 事業所への支援	4	5	0	9
III 市町村等の支援体制整備	0	8	0	8
合計 (件)	6	23	0	29

平成27年度 市町村相談支援事業 実績件数			
町村名	上半期	下半期	年間合計
南会津町	481	487	968
下郷町	212	316	728
只見町	126	118	244
桧枝岐村	0	3	3
合計	1019	924	1943

平成27年度 計画・地域相談支援 実績件数 単位：件													
項目	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
計画相談	31	10	2	3	17	0	12	9	15	43	45	15	202
一般相談	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	31	10	2	3	17	0	12	9	15	43	45	15	202

#### 4、提供したサービス内容

活動名	活動内容
地域の事業所や行政機関等との連携	様々な関係機関と連携を図りながら、専門的・個別的な相談及び助言を行い、管内の支援体制の整備に努めた
南会津管内の全利用者約240名の計画相談作成の支援	行政と年度当初に全利用者約240名の計画相談作成（モニタリング）を打合せし、今年度は全利用者年1回のモニタリングを目標となった。その為、年間作成件数315件を見込んだが202件の実績となった。次年度以降はモニタリング回数増を見込む
地域移行・地域定着支援の実施	地域移行・地域定着支援の作成件数を年間8件見込んだが、実績は0件だった。町村委託相談事業にて対応した
自立支援協議会の活動への参加・協力	県・広域・管内町村の自立支援協議会委員として積極的に参加し提案した。また、南会津地方地域自立支援協議会では、事務局会議および定例会の運営・協力を当たり、中核的な役割を果たした
県委託事業（療育・発達）の丁寧な対応	福島県7圏域の取り組みの把握、管内の関係者会議に出席し状況確認と報告をした。町村や事業所の課題や困難ケースへの助言、新しい社

	会資源の推進などに、外部講師の派遣や研修会を企画・開催した
福島県基盤整備支援アドバイザー事業への支援活動依頼	管内町村や事業所のスキルアップ研修などに、福島県基盤整備支援アドバイザー事業へ外部講師の派遣を依頼し、助言を頂いた
ペアレントプログラム事業研修会の実施	昨年度に続き、今年度もペアレントプログラム研修（子育ての手法を保護者・支援者で学ぶグループプログラム）を合計6回開催した
南会津郡4町村委託相談事業の丁寧な対応	障がい福祉に関する各種相談や情報提供及び助言等に取り組んだ 今年度の年間実績件数 1,943 件と昨年の 135%の実績となった
障害者就業・生活支援センター」事業の調査検証	就業面と生活面の一体的な相談・支援を行う「障害者就業・生活支援センター」事業の調査検証（内容確認・実態把握・情報収集等）を関係機関を交えて年4回実施し、県関係部署に調査結果を伝達 ※県関係部署より H28 年度中に開設要件確認様式の提出依頼を行い、届き次第、関係部局と具体的協議を実施する予定と返答あり。
緊急時・非常災害時における対応と対策（事故対策）	火災・地震・水害等の非常災害時に備え、防災マニュアルを確認 避難訓練は実施出来なかった
職員の資質の向上（研修の強化）	各種研修会への積極的な参加、事業所内での伝達講習会、相談支援業務に関する研修・勉強会の企画をした
相談支援従事者の支援・育成等への取り組み	スーパーバイズ体制、職員の育成研修、相談支援様式の整備と活用を図った。また、圏域内の相談支援従事者への支援・育成・実習の受入等にも取り組んだ
共生型地域づくり推進への取り組み	障がい福祉や高齢者福祉、行政、地域住民が「協働」するネットワークにより、障がい者の暮らしを支援する地域づくりを推進した
個人情報の取り扱い	相談業務により知り得た個人情報を厳重に取り扱った

## 5、主な活動

自立支援協議会の活動	活動内容	実施時期
共に生きる部会	共に生きる部会の委員として参加	4月～3月（全13回）
運営会議・自立支援協議会全体会	事務局業務として調整・運営	4月～2月（全11回）
サービス委員会	サービス委員会の委員として参加	4月～3月（全5回）
就労委員会	就労委員会の委員として参加	4月～1月（全5回）
子ども部会	子ども部会の委員として参加	4月～3月（全6回）
相談委員会	事務局業務として調整・運営	5月～3月（全8回）
南会津フェスタ・ほっこり祭	委員として参加	10月・11月

## 6、研修

福島県基盤整備支援アドバイザー事業との支援活動	活動内容	実施時期
ペアレントプログラム講座（6回）フォローアップ（1回）	子供の育て方講座及び支援者養成研修・フォローアップ	9月（2回）10月（2回） 11月（2回）3月（1回）

権利擁護研修（全2回）	権利擁護・成年後見制度に関する研修会	5月（2回）
インシデントプロセス法勉強会（5回）	問題ケースを研修参加者で事例検討する問題解決方法の勉強会の開催	6月、8月、9月、10月 1月

### <その他研修等>

その他研修	研修内容
外部研修	
4月～3月	アドバイザー会議（計5回）
5月・6月	相談支援専門員研修会、県相談支援従事者現任研修、精神保健基礎研修（計2回）
7月・8月	就業・生活支援センター運営連絡会、ひきこもり研修会
9月・10月	精神保健ワーキンググループ、地域移行ファシリテーター研修 北海道・東北相談専門員研修、発達障がい者支援センター連絡会、発達障がい者就労支援研修会、共生型地域づくり立上講座
11月	第1回発達障がい児・者支援者スキルアップ研修、地域アルコール患者支援者研修、南会津地域移行促進研修、南会津教育事務所主催総合研修会、基幹相談研修会
12月	第2回発達障がい児・者支援者スキルアップ研修、地域移行研修会、精神保健ワーキンググループ
1月	障がい児相談支援研修、ケース検討会議の進め方研修、須賀川市カフェ事業講演会
2月	精神保健ワーキンググループ
3月	南会津町社協災害研修会、発達障がい者支援センター連絡会・研修会、県相談支援専門員研修会、
内部研修	職員合同研修会、伝達講習会を実施
自己啓発	相談支援に関する書物の購入、講演・研修会に自発的に参加できるように随時情報を提供

### 7、ボランティア活動

『ボランティア交流』	地域行事、活動に積極的に参加して、住民との交流をとおして障がいへの理解が深まるよう努めた
『ボランティア活動（奉仕活動）』	地域の環境美化（ゴミ拾いなど）に努めた

### 8、環境美化市業計画

活動時期	活動内容
4月、9月、12月	事務所内・外の清掃

### 9、保健衛生

感染症予防研修会参加、対策・安全衛生	法人研修会への参加、マスクの着用、インフルエンザ予防接種訪問時の手指消毒剤の使用などを実施した
--------------------	---

## 10、防災

### 【基本方針】

○災害（火災、地震、風水害等）の際に速やかに対応ができる体制整備や減災のための事前対策に努め、災害発生直後における災害発生から避難誘導までの訓練を行ない、防災マニュアルを整備・点検し、非常時に対処する

<内容> 避難場所を確認し、防災マニュアルを検討し整備に向け取り組んだ

## 11、事故防止

実施項目	活動内容
リスクマネジメント	相談事業用のひやり・はっと報告書を作成し、活用を図った
緊急時等における対応方法	訪問時の緊急対応マニュアルを作成した
夜間相談支援体制	専用携帯電話2台にて夜間相談支援に対応した
車両の運転	安全運転に心掛け、車両整備を定期的に実施した